

社会科見学

9月29日(木)に社会科見学に行ってきました。見学先は、東村山浄水場、羽村取水堰、羽村市郷土博物館です。1学期に社会科で学んだ“水”について、さらにくわしく調べてきました。



東村山浄水場では、水をきれいにする仕組みを教えてもらい、実際に浄水場の中を見学してきました。初め汚れていた水が、浄水場の中を進むにつれだんだんときれいな水になっていきました。

この日はとても暑く、見学中に子どもたちは参ってしまいそうになりました。しかし、そこで浄水場の方からできたてのお水を飲ませていただきました。「冷たくておいしい〜!」、「生き返る〜!」等、感激の声が聞こえてきました。

水のありがたさを、まさに身をもって知ることができました。

次は羽村取水堰です。学校の授業で使っている『わたしたちの練馬区』に載っている風景を見つけました。子どもたちにとって、授業と体験が一致する瞬間です。

多摩川の水が、玉川上水へと引き入れられる様子を見てきました。取水堰のそばには、玉川兄弟の銅像が建てられています。



お弁当を食べて、郷土資料館まで行きます。多摩川を眺めながら、川沿いを歩きました。資料館の他、昔のくらしが分かる農家も見学しました。中に入ると、いろりなど昔の道具がいっぱいでした。